医療法人
沖縄徳洲会

湘南鎌倉総合病院

〒247-8533
神奈川県鎌倉市岡本1370-1
Tel ：0467-46-1717(代表)
Fax：0467-45-0190
ホームページアドレス: http://www.shonankamakura.or.jp

湘南鎌倉総合病院| 検索 クリック！

ご来院される方にシャトルバスの運行も行っております。詳しくは院内で配布のシャトルバス時刻表か、ホームページをご覧ください。
また、「しょうなんメール」のバックナンバーもホームページでご覧いただけます。

公共交通機関でお越しの方へ

下記は運賃がかかります。ご了承ください。

大船駅より来院される方

●大船駅西口（大船観音側）

1番乗場　公会堂前下車
神・船32　渡内経由「藤沢駅北口」行
神・船101・102　公会堂前経由「城廻中村」行

2番乗場　南岡本下車
神・船34　「南岡本」行

●大船駅東口交通広場ターミナル（湘南モノレール駅下バスターミナル）

2番乗場　南岡本下車
江・藤沢[弥]大船 武田薬品前～弥勒寺経由「藤沢駅」行
江・南岡本経由　「四季の杜」行

藤沢駅より来院される方

●藤沢駅北口（さいか屋・ビックカメラ側）

４番乗場　公会堂前下車
神・船32　柄沢橋・渡内経由「大船駅西口」行

９番乗場　南岡本下車
江・藤沢[弥]大船 弥勒寺～武田薬品前経由「大船」行

●藤沢駅南口（小田急デパート側）

８番乗場　湘南鎌倉総合病院下車
江・5301　アズビル前～武田薬品前経由「湘南鎌倉総合病院」行

駐車場利用について

湘南鎌倉総合病院駐車場

	地上	地下
営業時間	0:00～24:00	7:00～21:00
台数	28台	231台

	患者	一般・面会
料金体系	最初 2時間 200円 以降 1時間 100円	1時間 200円

※外来患者さんは診察券が無いと一般料金となります

コーナン鎌倉モール
1時間 200円　当日最大1000円　お買い上げで180分無料

湘南鎌倉総合病院広報誌
Vol. 87
２０１４年
６月号

医療法人 沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院

発行／湘南鎌倉総合病院
〒247-8533　神奈川県鎌倉市岡本1370-1

Shonankamakura General Hospital

しょうなんメール

ご自由にお持ちください

理念
「生命を安心して預けられる病院」
「健康と生活を守る病院」

Contents

2Ｐ〈職員紹介〉
・2014年度　就任医師紹介

4Ｐ〈医療の話〉
・脳神経外科より
最先端～手術の安全性・確実性を高める二つの便利な術中の武器～
術中蛍光撮影法 ・ 術中光線力学診断

6Ｐ〈院内活動〉
・火災訓練が行われました

7Ｐ〈トピックス〉
・ご存知ですか？5月12日は「看護の日」
・患者さんの声

8Ｐ〈病院案内〉

静岡県　クレマチス

2014年度
就任医師紹介

外傷整形外科

こじま　やすひろ
小島 安弘

4月から外傷センターへ入職致しました。微力ながら少しでも地域の外傷治療に貢献できるよう、ゾーンプレスの精神で頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

小児科　部長

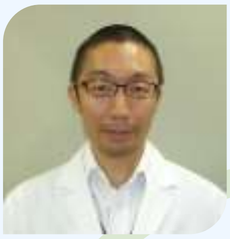
たけだ　よしたか
武田 義隆

4月に小児科に就任しました。湘南鎌倉地域の医療に携わる先生方との連携を深め、こどもを守っていきたいと思います。安全に心ある医療が提供できるよう努力します。よろしくお願い致します。

病理診断部
部長

てしま　しんいち
手島 伸一

病理学の大学院を修了後、がん専門病院に10年勤務、その後東京墨田区の中規模の病院であらゆる標本を診断してきました。患者さんには直接はお会いしない医師ですが、常に「患者さんのための病理医」を目指しています。



外傷整形外科
医長

にしだ　まさひろ
西田 匡宏

東京大学医学部付属病院救急部／整形外科から赴任してきました。今までの経験、知識を生かし、歴史あるこの街で、最先端の外傷医療を学びたいと思います。よろしくお願いします。

外傷整形外科
医長

ばん　みつまさ
伴 光正

4月から外傷整形外科に勤務することになりました。けがをされた方の、命だけではなく、その後の生活も守れるような治療を行っていきます。よろしくお願いします。

循環器科

もりやま　のりあき
森山 典晃

4月からお世話になることになりました。カテーテルインターベンションのスペシャリストを目指し当院へ参りました。循環器内科医として他科の先生方とも連携を取り、良質な医療を提供できるよう励みます。

循環器科

わだ　ただし
和田 匡史

不整脈診療を専門としております。不整脈領域に限らず循環器領域全般における診療に丁寧に従事し、少しでも皆様のお役に立てればと思っております。よろしくお願いいたします。

外科

あずま　こうたろう
東 弘太郎

外科に勤務することになりました、東弘太郎です。よろしくお願い致します。

形成外科

おの　やすひろ
小野 泰寛

4月から形成外科へ入職しました小野と申します。不慣れなこともありご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが鎌倉地域の医療に貢献できるよう頑張りますので、宜しくお願いします。

2014年から湘南鎌倉総合病院に就任する医師をご紹介いたします。

総合内科

せき　けんいち
関 健一

4月から総合内科に勤務することになりました、関健一です。よろしくお願い致します。

総合内科

たかだ　たくま
髙田 卓磨

総合内科に入職しました髙田卓磨と申します。関東は始めてですが、この地域を知り、そこに住まれる人々を知り、総合病院の診療に貢献出来るよう頑張ります。よろしくお願い申し上げます。

腎免疫
血管内科

たむら　ともみ
田村 友美

4月から腎臓内科で勤務することとなりました、田村と申します。地域の医療に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

脳神経外科

つちや　ゆうすけ
土屋 雄介

脳神経外科へ入職しました土屋雄介と申します。湘南鎌倉総合病院の診療に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いします。

麻酔科

ながみね　かつとし
永峰 克敏

麻酔科に勤務することになりました、永峰克敏です。どうぞよろしくお願いします。

総合内科

にします　りえこ
西増 理絵子

初めまして。４月より総合内科の後期研修を始めました。藤沢市出身で、湘南の地域医療に貢献して行きたいです。よろしくお願いいたします。

外科

のだ　ともひろ
野田 朋宏

外科後期研修医 野田と申します。九州の鹿児島からやってまいりました。初めの半年間湘南鎌倉総合病院で務めさせていただきます。関東は初めてであり、不慣れな点も多いと思われますが、どうぞ宜しくお願い致します。

総合内科

まさたか　ゆうじ
正高 佑志

愛知県から湘南の地に赴任してきました。地域のみなさまに身近に感じて頂けるよう、患者様目線の医療を提供していきたいと思います。
どうぞよろしくお願いします。

腎免疫
血管内科

よしだ　てるひこ
吉田 輝彦

本年度より腎免疫血管内科に所属致します。腎臓内科医の前に内科医であれ。全身を診る腎臓内科診療をモットーに日々精一杯診療に当たります。宜しくお願い致します。

脳神経外科

脳神経外科 部長　渡辺剛史

最先端

～手術の安全性・確実性を高める二つの便利な術中の武器～

術中蛍光撮影法 ・ 術中光線力学診断

脳の手術というと皆さんどんなイメージがわきますか？おそらく、細かい！難しそう！といったイメージが浮かんでくるのではないでしょうか？皆さんご想像の通り、細い血管や神経を相手に、顕微鏡を駆使して細かい繊細な手技が必要な分野です。大切な場所だけに常に安全性・確実性が要求されます。

手術中に使う手術器具類はおよそ進歩しつくした感がありますが、今回は当院に導入されている特殊な顕微鏡で術中に役立つ"二つの武器"について取り上げてみようと思います。

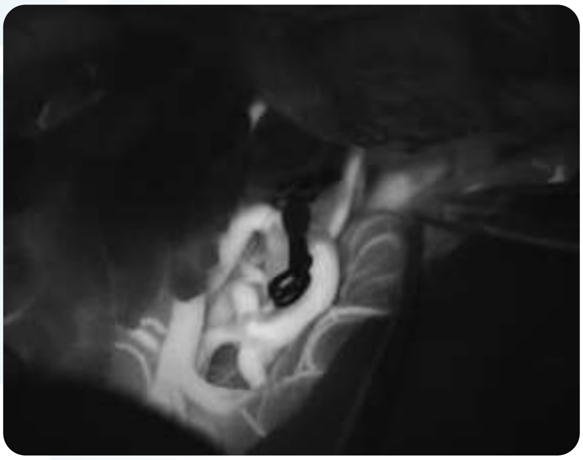
その1　術中蛍光撮影法
ICG angiography（ｲﾝﾄﾞｼｱﾆﾝｸﾞﾘｰﾝ血管撮影）

一つ目は、脳の血管関係の手術に役立つ武器です。

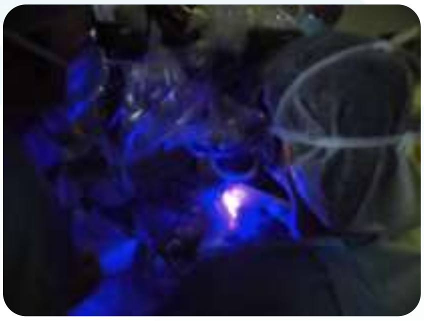
血管の手術の代表には、脳動脈瘤や、バイパス術（脳の血管をつなぐ手術）などがあります。
動脈瘤を遮断できたか、周囲の大切な血管は温存されているか、つないだ血管がしっかり流れているかなどを術中に知るには、「ドップラー検査」といって探子を血管に当て血流の波動を感知して間接的に評価したり、手間とリスクをかけて手術室でカテーテルの血管撮影を行ったりして評価するしかなく、またその評価にも限界がありました。

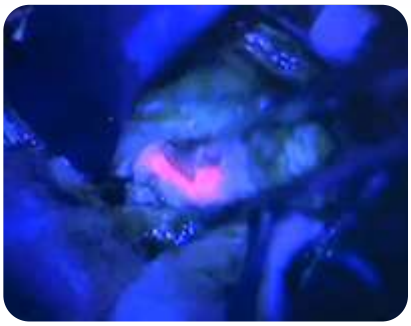
しかし、"**術中蛍光撮影法**"によって簡単にこれらの評価ができるのです。

手術中にICG(ｲﾝﾄﾞｼｱﾆﾝｸﾞﾘｰﾝ)という薬剤を注射し、術野に専用の顕微鏡から近赤外線を照射して蛍光波長を感知すると、**血流が光って見えてくる**のです。カテーテルの血管撮影でもわからないような微細な血管も見えるので、手術の安全性、確実性を非常に高めることができます。写真はある脳動脈瘤の術中蛍光造影法の画像ですが(詳細は割愛します)、脳の細かい血管まで幻想的に光り浮かび上がり、動脈瘤には血流がはいりこまず、周囲の血流に問題ないことが確認できています。こうして術中に確認し、安心して手術を終えることができるのです。



その2　術中光線力学診断
5-ALA：アミノレブリン酸





お次は脳腫瘍関連に役立つ武器です。

脳腫瘍といっても非常にたくさんの種類がありますが、脳腫瘍は悪性になるほど一般的に正常脳との境界が不明瞭になり、どこまで腫瘍成分があるか、どこまで切除するかが常に問題となります。

そこで“**術中光線力学診断**“が一役買います。（保険上は悪性の神経膠腫を疑う場合にのみ使用が許可されています）

手術前に5-ALA（アミノレブリン酸）という薬剤をあらかじめ内服します。術中に特殊な光を術野にあてると、今度は**脳腫瘍が赤く光って見えてくる**のです。そのため摘出範囲を決定するのに役立ちます。理屈は難しいのですが、薬の中のある物質が腫瘍に取り込まれ、術中に特定の波長の光線を顕微鏡であてると、赤色蛍光を発する仕組みです。

最後に

いかがでしたか？少し難しい内容になりましたが、われわれ脳神経外科は、治療の質を高め、それを皆様に提供できるようにすべく、有用と思われる最先端の医療を導入する努力をし続けております。今回取り上げた術中蛍光撮影法、術中光線力学診断はその一部です。治療の質を向上するために、こんなこともしているんだ！とちょっとした皆様の豆知識になれば幸いです。

脳神経外科のご受診をご希望の方へ

Neurosurgery
脳神経外科

脳神経外科は予約の方が優先となっております。予約外の方は、予約の方が終わった後の受診となりますで、お待ち時間がかかる場合がございます。予めご了承ください。

ご予約を希望される方は、ご連絡ください。

7：30 ～ 12：00	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
受付時間	●	●	×	●	●	●

緊急などで時間を変更させて頂く場合がございます。予めご了承ください。
紹介状をご持参ください。

連絡先：電話番号　0467-46-1717（代表）　月・火・木・金・土　8：30 ～ 15:00　※お電話が混雑し、繋がりにくい場合がございます。

●院内活動

2014年4月26日

火災訓練が行われました

今回行われた訓練は、病棟において火災発生時にスタッフがどのように行動（初期消火・避難誘導）するかを検証することと、消火器・消火栓を使用し、実際に火災が起こった際に迷わず使用できるようにすることを目的として行われました。

病棟の訓練は、14階と4階南病棟を対象に各病棟で行いました。

訓練は、まず火災の発生を知らせる「火災感知器」が作動し、非常放送とともに病棟のスタッフにより火元が捜索されます。火元が発見されると、火災の通報と連絡、消火器と消火栓による初期消火が行われ、同時に病棟の防火扉による防火区画の形成、職員による避難誘導が行われました。避難誘導では、ストレッチャーやエレベーターが使用できないことを想定し、シーツを使用しての運搬を行うなど、搬送方法の確認や誘導方法の確認を行いました。

初期消火失敗となった後は、当院防災センターへ連絡・非常放送と対策本部への避難報告が行われます。

火災訓練の後には職員が消火器や消火栓を迷わず使えるように、消火器の使い方を消防署の職員の方に説明していただき、その指導の下に職員が実践的な訓練を行いました。

また、今回は消火栓の訓練をより多くの職員が体験できるよう一日だけでなく一週間という期間を設けて行っています。

今後も地域に根差した病院として、非常時に患者さんを安全に案内できる体制を整える為、火災訓練などの防災訓練を行い、職員が迅速に対応できる体制を整えていきたいと思っています。

皆様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

●トピックス

ご存知ですか？

5月12日は「看護の日」

「看護の日」は近代看護の母とも呼ばれる、フローレンス・ナイチンゲールの誕生日（1820年5月12日）にちなんで、1974年に国際看護師教会（ICN）で国際ナースデー（international Nurses Day）として認定されました。

日本看護協会ではメインテーマを「看護の心をみんなの心に」として定めています。

当院では、5月10日に「看護の日」にちなんだイベントを、看護部主催のもとに行いました。

正面玄関では啓蒙活動としてポケットティッシュとチラシの配布を行いました。外来フロアである2階から4階では血圧と血糖測定が行われ、実施後に渡される結果にみなさん一喜一憂。また、AEDの実演も行われました。さらに、フォトサービスのコーナーでは、看護師と医師の制服が子供用の小さいサイズで用意され、白衣などを着用しての記念撮影があり、多くのご家族の方に立ち寄っていただきました。中には昨年撮影されたご家族で、今年もと撮影された方もおられ、ご年配の方からお子さんまでみなさん楽しんで参加していただきました。

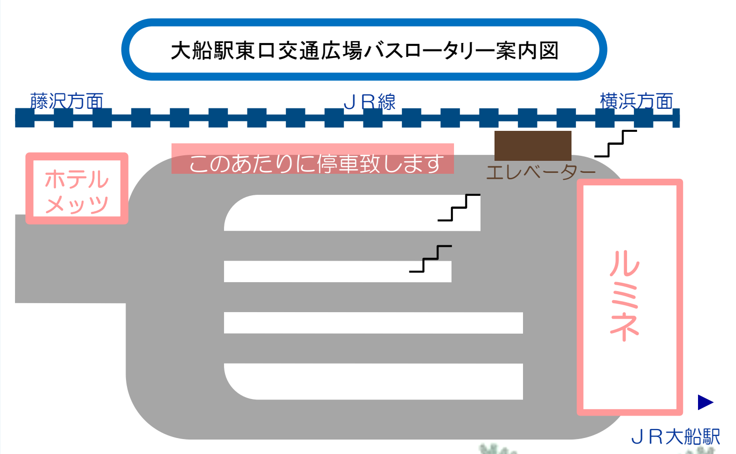
患者さんの声

1階エスカレーター正面にご意見の投書箱があります。
今回、寄せられたご意見をご紹介させていただきます。また投書箱後ろの掲示板にて改善や投書の回答をさせていただいております。
ご興味のある方は、掲示板をご覧ください。

ご意見

「無料送迎バスについて、西口は停車スペースがあり良いのですが、東口にはなく、時間により多くの車が停車しており、バスの昇降が遠くなってしまうときがあります。西口のようにバスのスペースを決めて頂くことはできないのでしょうか？」

（匿名）



回答

現在、当院の東口行シャトルバスは大船駅東口交通広場バスロータリーの線路沿い、ホテルメッツ付近にて昇降頂いております。

ご指摘の通り、当院もシャトルバスの乗り場を定めたいところではありますが、公共利用の場所となっているため、正式な乗り場を設けることができません。そのため、交通状況により乗り場が前後に移動してしまい、皆様にはご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願い致します。

（総務課）

しょうなんメールVol.86の訂正のお知らせ

しょうなんメールVol.86　5月号について、記載に誤りがございました。
7Pの研修医紹介において　JPN（Japan Nurse Practitioner）と表記しておりますが、正しくは　JNP（Japan Nurse Practitioner）です。お詫びと訂正を申し上げます。